

なんケア通信

第46回 南部圏域の地域包括ケアを考える会(なんケアの会)を開催しました。

開催日時：令和7年2月7日(金) 18:00~19:15

会場：南部市民サービスセンター「なんぴあ」 2階 地域文化ホール

参加者：29名(介護事業所関係者 13名、医療関係者 13名
地域包括支援センター 2名、福祉用具専門相談員 1名)

演題

『 高齢者とくすり + 薬学トリビア 』

「ポリファーマシーを知ろう！」

「ぬりぐすりの中身を化学的に見てみよう！」

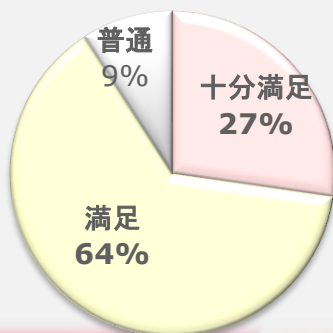
御野場病院 薬局長 高橋 大氏

今回ポリファーマシーの観点から、高齢者の薬問題(と、高橋氏の思い出話 😊)についてお話していただきました。様々な症状に対して薬を重ねて、結局お腹いっぱいになるくらい薬を飲んでいる方…いますよね?! ポリファーマシーについて、考えるいい機会となったと思います。ご参加いただき、ありがとうございました。

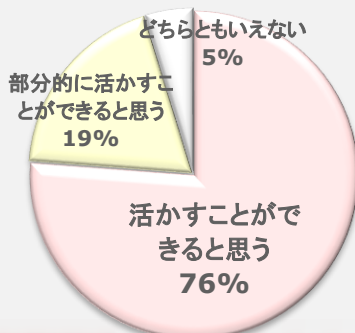
アンケート結果

回収率：75.8%(アンケート配布：29名、回収：22名)

なんケアの会に参加して、いかがでしたか？



今後、地域での活動に活かすことができそうですか？



会場の様子



トリビアもあり、楽しいお話でした 😊



皆様からのご意見・ご感想

大変楽しく役に立つお話でした。ポリファーマシー、どこまで薬が大切なのか、もっと絞って考えていいのではないかと思います。

(介護支援事業所関係者)

ポリファーマシー勉強になりました。担当している方の薬を見直してみようと思いました。

(地域包括支援センター)

成分を知ることで、効果はもちろんですが弊害も知ることができました。

(介護支援事業所関係者)

職業的に内服薬を確認する機会が多いため、その時に活用できると思いました。

(医療関係者)

次回開催のお知らせ

開催日時：令和7年4月4日(金) 18:00~19:15

会場：南部市民サービスセンター「なんぴあ」